

原 議 永 年 保 存					
共	00	00	10	31	5年

県本部各部課長 殿
県下各警察署長

宮本務第752号
平成31年3月28日
宮城県警察本部長

特殊勤務手当取扱要領の一部改正について（通達）

警察職員に支給される特殊勤務手当については、「特殊勤務手当取扱要領の一部改正について（通達）」（平成29年3月23日付け宮本務第562号）により取り扱っているところであるが、この度、特殊勤務手当取扱要領を別添のとおり改正したので通達する。

なお、これに伴い、前記通達は廃止する。

記

1 改正の趣旨

職員の特殊勤務手当に関する条例（平成12年宮城県条例第128号）が平成31年3月22日付けで一部改正され、平成31年4月1日から施行されること等に伴い、所要の整理を行ったものである。

2 改正の要点

(1) 特殊勤務手当台帳等の様式の改正

機械保守手当の改正及び災害応急作業等手当の特例の新設に伴い、特殊勤務手当台帳及び特殊勤務手当支給整理簿の様式の整理を行った。

(2) その他

文言の整理等所要の整備を行った。

3 施行期日

平成31年4月1日

別添

特殊勤務手当取扱要領

1 趣旨

この要領は、職員の特殊勤務手当に関する条例（平成12年宮城県条例第128号。以下「条例」という。）及び人事委員会規則7-2（特殊勤務手当）により警察職員に支給される特殊勤務手当（以下「手当」という。）の取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

2 支給要件等

手当の種類、手当額、支給される職員の範囲、支給要件等は、別に定める。

3 従事日数等の計算方法

(1) 従事日数の計算方法

1日につき支給される手当に係る従事日数は、暦日によって計算すること。

(2) 従事回数等の計算方法

1回、1件又は死体1体につき支給される手当に係る従事回数等は、次により計算すること。

ア 作業が引き続いて2日にわたるときは、作業を開始した日の従事回数等として計上すること。

イ 作業が引き続いて月の末日から翌月の初日にわたるときは、作業を開始した日の属する月の実績にのみ計上し、その翌月の実績には計上しないこと。

(3) 従事時間数の計算方法

1時間につき支給される手当に係る従事時間数について、一の給与期間における作業の合計時間に1時間に満たない端数があるときは、次により端数処理して計算すること。

ア 航空手当

15分以上はこれを1時間に切り上げ、15分未満はこれを切り捨てること。

イ 異常圧力内作業手当

30分以上はこれを1時間に切り上げ、30分未満はこれを切り捨てること。

4 書類の作成・保管

所属長は、次により特殊勤務手当台帳及び特殊勤務手当支給整理簿を作成し、保管すること。

(1) 特殊勤務手当台帳

ア 職員が条例で定める作業に従事したときには、手当の種類に応じて特殊勤務手当台帳（別記様式第1号から別記様式第27号まで。以下「台帳」という。）を作成すること。ただし、1日につき支給される手当について、次の場合は、それぞれ次に掲げる作業以外の作業に係る台帳の作成を省略することができる。

(ア) 同一の日において同じ作業等の区分に属する作業に2回以上従事した場合

いずれかの作業

(1) 同一の日において異なる作業等の区分に属する作業に2回以上従事した場合

手当の額が最も高い作業（その額が同額の場合は、当該作業のうちいずれかの作業）

イ 台帳の記入要領は、別に定める。

(2) 特殊勤務手当支給整理簿

ア 台帳に記録された事項を集録して、職員ごと及び月ごとに、手当の種類に応じて特殊勤務手当支給整理簿（別記様式第28号又は別記様式第29号。以下「支給整理簿」という。）を作成すること。

イ 支給整理簿の記入要領は、別に定める。

(3) 保存期間

台帳及び支給整理簿は、完結後5年間保存すること。

特殊勤務手当台帳（鑑識手当）

確認印

従事年月日	年 月 日		
作 業 等 の 区 分			
<input type="checkbox"/> 現場作業		<input type="checkbox"/> 内勤作業	
従 事 し た 作 業			
従事内容		
従 事 者			
職名	氏名及び職員番号	職名	氏名及び職員番号

注 作業の全部又は一部について庁舎外において従事した場合は「現場作業」に、それ以外の場合は「内勤作業」に、それぞれ「レ」印を付すこと。

特殊勤務手当台帳 (交通取締 手当)

確認印

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> 運転取締りの作業 (白バイ・高速道)		<input type="checkbox"/> 運転取締りの作業 (一般道)			
<input type="checkbox"/> 定点取締り等の作業 (高速道・昼間)		<input type="checkbox"/> 定点取締り等の作業 (高速道・夜間)			
<input type="checkbox"/> 定点取締り等の作業 (一般道・昼間)		<input type="checkbox"/> 定点取締り等の作業 (一般道・夜間)			
従 事 し た 作 業					
従事時間	:	~	:	(うち 休憩時間)	(: ~ :)
従事内容	<input type="checkbox"/> 定点監視による取締り		<input type="checkbox"/> 交通整理		
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号		職名	氏名及び職員番号	

注1 運転取締りの作業の場合は、「従事時間」欄及び「従事内容」欄の記入は不要とする。
 2 定点取締り等の作業の場合は、「従事内容」欄の従事内容の一に「レ」印を付すこと。
 3 「夜間」とは、17時15分から翌日の8時30分までの間をいう。
 4 定点取締り等の作業の全部又は一部を夜間に行った場合は、作業等の区分のうち括弧内に「夜間」が掲げられているものの一に、それ以外の場合は、作業等の区分のうち括弧内に「昼間」が掲げられているものの一に、それぞれ「レ」印を付すこと。

特殊勤務手当台帳（ 警 ら 手当）

確認印

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> パトカー警ら・運転作業			<input type="checkbox"/> 警戒・警ら作業		
従 事 し た 作 業					
従事内容	<input type="checkbox"/> 警ら用無線自動車による警ら		<input type="checkbox"/> 特殊自動車の運転		
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号		職名	氏名及び職員番号	

注 1 パトカー警ら・運転作業の場合は、「従事内容」欄の従事内容の一に「レ」印を付すこと。
 2 警戒・警ら作業の場合は、「従事内容」欄の記入は不要とする。

特殊勤務手当台帳 (交通捜査業務 手当)

確認印

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> 人身事故の捜査等 (高速道・昼間)		<input type="checkbox"/> 人身事故の捜査等 (高速道・夜間)			
<input type="checkbox"/> 人身事故の捜査等 (一般道・昼間)		<input type="checkbox"/> 人身事故の捜査等 (一般道・夜間)			
<input type="checkbox"/> 物損事故の捜査 (高速道・昼間)		<input type="checkbox"/> 物損事故の捜査 (高速道・夜間)			
<input type="checkbox"/> 物損事故の捜査 (一般道・昼間)		<input type="checkbox"/> 物損事故の捜査 (一般道・夜間)			
従 事 し た 作 業					
従事時間	:	~	:	(うち 休憩時間)	(: ~ :)
従事場所	-----				
従事内容	-----				
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号		職名	氏名及び職員番号	

注1 「人身事故の捜査等」は、暴走族に係る捜査又は取締り及び最高速度違反行為、無免許運転、酒気帯び運転その他悪質かつ危険な交通違反行為に係る捜査の作業を含むものとする。
 2 「夜間」とは、17時15分から翌日の8時30分までの間をいう。
 3 作業の全部又は一部を夜間に行った場合は、作業等の区分のうち括弧内に「夜間」が掲げられているものの一に、それ以外の場合は、作業等の区分のうち括弧内に「昼間」が掲げられているものの一に、それぞれ「レ」印を付すこと。

特殊勤務手当台帳 (死体処理 手当)

確認印

従事開始 年月日	年 月 日		
作 業 等 の 区 分			
<input type="checkbox"/> 解剖補助作業		<input type="checkbox"/> 検視・見分等作業 (普通死体)	
<input type="checkbox"/> 検視・見分等作業 (損傷著しい死体)		<input type="checkbox"/> 総括検視官及び検視官が行う作業	
従 事 し た 作 業			
従事内容	<input type="checkbox"/> 解剖補助作業 <input type="checkbox"/> 検視・見分作業 (その補助作業を含む。) <input type="checkbox"/> 納棺・運搬作業 <input type="checkbox"/> その他 ()		
死者の氏名		死者の年齢	歳
損傷著しい 死体に係る 損傷の程度	<input type="checkbox"/> 腐敗による表皮剥離 <input type="checkbox"/> 頭部、体肢等の轢断 <input type="checkbox"/> 臓器等の大量飛出 <input type="checkbox"/> 頭部挫滅 <input type="checkbox"/> 死ろう化 <input type="checkbox"/> 焼きただけ <input type="checkbox"/> その他 ()		
従 事 者			
職名	氏名及び職員番号	職名	氏名及び職員番号

- 注1 「検視・見分等作業」は、検視・見分の補助、死体の納棺、運搬等の死体に直接接して行う作業を含むものとする。
- 2 解剖補助作業以外の場合は、「従事内容」欄の該当する従事内容の一に「レ」印を付すこと。「その他」に「レ」印を付した場合は、従事内容を括弧内に記入すること。
- 3 解剖補助作業の場合は、「従事内容」欄の記入は不要とする。
- 4 検視・見分等作業 (損傷著しい死体) の場合は、「損傷著しい死体に係る損傷の程度」欄の該当する損傷の程度の一に「レ」印を付すこと。「その他」に「レ」印を付した場合は、損傷の程度を括弧内に記入すること。
- 5 検視・見分等作業 (損傷著しい死体) 以外の場合は、「損傷著しい死体に係る損傷の程度」欄の記入は不要とする。

特殊勤務手当台帳（災害応急作業等手当）

確認印

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> 災害警備等の作業・人命救助の作業		<input type="checkbox"/> 災害警備等の作業（立入禁止区域内）			
<input type="checkbox"/> 災害警備等の作業における人命救助		<input type="checkbox"/> 災害警備等の作業（引き続き5日以上）			
従 事 し た 作 業					
従事場所				
従事内容				
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号	職名	氏名及び職員番号		

注1 災害応急作業等手当に係る作業のうち、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の敷地内及び周辺区域内において行う作業、緊急災害対策本部が設置された非常災害（平成23年東北地方太平洋沖地震による災害を除く。）における災害警備等の作業並びに人事委員会規則で定める特定原子力事業所の敷地内及び周辺区域内において行う作業以外の作業を行った場合に作成すること。

2 「災害警備等の作業」は、災害警備、遭難者の救助、通信施設の臨時的な設置・運用・保守若しくは鑑識の作業又はこれらに相当する作業に引き続き2日以上従事した場合の当該作業を指すものとする。

特殊勤務手当台帳(災害応急作業等手当(附則第7項関係))

確認印

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> 福島第一原発敷地内（原子炉建屋内）		<input type="checkbox"/> 福島第一原発敷地内（現場確認）			
<input type="checkbox"/> 福島第一原発敷地内（施設内）		<input type="checkbox"/> 福島第一原発敷地内（上記以外）			
<input type="checkbox"/> 帰還困難区域内（屋外4時間以上）		<input type="checkbox"/> 帰還困難区域内（屋外4時間未満）			
<input type="checkbox"/> 帰還困難区域内（屋内）		<input type="checkbox"/> 居住制限区域内（屋外4時間以上）			
<input type="checkbox"/> 居住制限区域内（屋外4時間未満）		<input type="checkbox"/> 居住制限区域内（屋内）			
従 事 し た 作 業					
従事時間	:	~	:	(うち 休憩時間)	(: ~ :)
従事場所				
従事内容				
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号		職名	氏名及び職員番号	

注 災害応急作業等手当に係る作業のうち、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の敷地内及び周辺区域内において行う作業を行った場合に作成すること。

特殊勤務手当台帳(災害応急作業等手当の特例)

確認印

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> 災害警備等の作業		<input type="checkbox"/> 特定原発敷地内 (原子炉建屋内)			
<input type="checkbox"/> 特定原発敷地内 (現場確認)		<input type="checkbox"/> 特定原発敷地内 (施設内)			
<input type="checkbox"/> 特定原発敷地内 (上記以外)		<input type="checkbox"/> 帰還困難区域相当 (屋外 4 時間以上)			
<input type="checkbox"/> 帰還困難区域相当 (屋外 4 時間未満)		<input type="checkbox"/> 帰還困難区域相当 (屋内)			
<input type="checkbox"/> 居住制限区域相当 (屋外 4 時間以上)		<input type="checkbox"/> 居住制限区域相当 (屋外 4 時間未満)			
<input type="checkbox"/> 居住制限区域相当 (屋内)					
従 事 し た 作 業					
従事時間	:	~	:	(うち 休憩時間)	(: ~ :)
従事場所				
従事内容				
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号		職名	氏名及び職員番号	

注 1 災害応急作業等手当に係る作業のうち、緊急災害対策本部が設置された非常災害（平成 2 3 年東北地方太平洋沖地震による災害を除く。）における災害警備等の作業又は人事委員会規則で定める特定原子力事業所の敷地内及び周辺区域内において行う作業を行った場合に作成すること。
 2 「災害警備等の作業」は、災害警備、遭難者の救助、通信施設の臨時的な設置・運用・保守若しくは鑑識の作業又はこれらに相当する作業に引き続き 5 日を下らない範囲内において人事委員会規則で定める期間以上従事した場合の当該作業を指すものとする。

確認印

特殊勤務手当台帳 (夜間特殊業務 手当)

従事開始 年 月 日	年 月 日		
作 業 等 の 区 分			
<input type="checkbox"/> 2時間未満 <input type="checkbox"/> 2時間以上5時間未満 <input type="checkbox"/> 5時間以上			
従 事 し た 作 業			
従事内容		
従 事 者			
職名	氏名及び職員番号	職名	氏名及び職員番号

注 「作業等の区分」欄の時間数は、深夜（22時から翌日の5時までの間をいう。）において正規の勤務時間として勤務した時間数を示す。

確認印

特殊勤務手当台帳（爆発物等取締業務手当）

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> 爆発物・特殊危険物質等処理作業			<input type="checkbox"/> 危険区域内作業		
従 事 し た 作 業					
従事場所				
従事内容				
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号	職名	氏名及び職員番号		

注 爆発物・特殊危険物質等処理作業の場合は、従事年月日を従事開始年月日と読み替える。

特殊勤務手当台帳（用地買収業務 手当）

確認印

従事年月日	年	月	日		
作業等の区分					
<input type="checkbox"/> 昼間		<input type="checkbox"/> 夜間			
従事した作業					
従事時間	:	~	:	〔うち 休憩時間〕	(: ~ :)
従事内容	-----				
従事者					
職名	氏名及び職員番号		職名	氏名及び職員番号	

注1 「夜間」とは、17時15分から翌日の8時30分までの間をいう。

注2 作業の全部又は一部を夜間に行った場合は「夜間」に、それ以外の場合は「昼間」に、それぞれ「レ」印を付すこと。

特殊勤務手当台帳 (船 舶 乗 組 手 当)

確認印

従事年月日	年	月	日		
作 業 等 の 区 分					
<input type="checkbox"/> 沿海区域			<input type="checkbox"/> 近海・遠洋区域		
従 事 し た 作 業					
従事区域				
従事内容				
従 事 者					
職名	氏名及び職員番号	職名	氏名及び職員番号		

注 沿海区域の作業の場合は、「従事区域」欄の記入は不要とする。

特殊勤務手当台帳 (航 空 手 当)

確認印

従事年月日	年	月	日				
作 業 等 の 区 分							
<input type="checkbox"/> 操縦作業（公安職5級以上）				<input type="checkbox"/> 操縦作業（公安職4級以下）			
<input type="checkbox"/> 搭乗整備作業				<input type="checkbox"/> 一般搭乗作業			
従 事 者			従 事 し た 作 業				
職名	氏名及び職員番号	操縦（搭乗）時間				従事内容	
		うち危険加算対象					
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		
		:	:	:	:		

注1 操縦作業又は搭乗整備作業の場合であって、危険加算対象の作業を行わなかったときは、「従事内容」欄の記入は不要とする。操縦作業又は搭乗整備作業の場合であって、危険加算対象の作業を行ったときは、当該危険加算対象の作業の内容を記入すること。

2 一般搭乗作業の場合は、危険加算対象の作業の有無にかかわらず、従事した作業の内容を「従事内容」欄に記入すること。危険加算対象の作業を行った場合は、その内容が明確であるように記入すること。

特殊勤務手当台帳（異常圧力内作業手当）

確認印

従事年月日	年 月 日		
作 業 等 の 区 分			
<input type="checkbox"/> 20mまで <input type="checkbox"/> 20m超30mまで <input type="checkbox"/> 30m超			
従 事 し た 作 業			
従事内容		
従 事 者		従 事 時 間	
職名	氏名及び職員番号	開始時間	終了時間
		:	:
		:	:
		:	:
		:	:
		:	:
		:	:
		:	:
		:	:
		:	:
		:	:

注 「作業等の区分」欄の値は、潜水深度を示す。

特殊勤務手当支給整理簿

年 月分

確認印

直接監督者印

従事者印

所 属

職 名

氏名及び職員番号

Table with 31 columns and 2 rows. Headers include 日・曜日, 類 (hand), and summary columns (合計(A), コード, 単価(B), 支給額(AxB)).

Main table with 31 columns and 40 rows. Rows include categories like 死体処理, 災害応急作業, 夜間特殊業務, 爆発物等取締, etc.

Table with 31 columns and 7 rows. Rows include categories like 航, 空, 異圧力内作業, 一般.

備 考

支給額合計 円

特殊勤務手当支給整理簿

(条例附則第7項及び第20条の2関係)

年 月分

確認印

直接監督者印

従事者印

所 属	職 名	氏名及び職員番号

類	日・曜日																		合計(A)	コード	単価(B)	支給額(A×B)			

第II類	災害応急作業(条例附則第7項関係)	福島第一原発敷地内	原子炉建屋内																								
			現場確認																								
			施設内																								
			上記以外																								
		帰還困難区域内	屋外4時間以上																								
			屋外4時間未満																								
			屋内																								
		居住制限区域内	屋外4時間以上																								
			屋外4時間未満																								
			屋内																								
		II類	災害応急作業の特例(条例第20条の2関係)	災害警備等																							
				特定原発敷地内	原子炉建屋内																						
現場確認																											
施設内																											
上記以外																											
帰還困難区域内	屋外4時間以上																										
	屋外4時間未満																										
	屋内																										
居住制限区域内	屋外4時間以上																										
	屋外4時間未満																										
	屋内																										

備 考		支給額合計	円
-----	--	-------	---